

1月園だより



令和6年1月9日



元宿こども園の共育

園長 岩島 裕子

新年あけましておめでとうございます。

今年もよろしくお願いいたします。

今年辰年です。十二支の動物の中では唯一の架空の生き物です。辰年は、昨年まで努力してきたことが実を結び、成就する年になると言われています。コロナによって様々に変化してきた生活が、元に戻るのではなく、現状に合わせて子どもたちにとってより良い状況になっていくことができるよう職員と一緒にさらなる努力をしていきたいと思えます。

12月22日に桜木町会の方より杵と臼をお借りし、修了児の保護者の渡辺様にご協力をいただいて第一園舎でもちつきをしました。借りた臼に何日か前にお湯を張っているときから子どもたちは興味津々で見っていました。5歳児は前日にもち米を研ぎました。やったことのある作業なので「手は猫の手だよ」「優しくね」など手慣れた様子でした。

当日3・4・5歳児の子どもたちは、もちつきの仕方や杵の扱い方を教えてくださる渡辺様の説明を真剣に聞いていました。蒸し上がったもち米の香りに「いいにおい」という言葉が子どもたちから出てきました。蒸しあがったもち米の香りをいい匂いだと感じる子どもたちの感性がとてもすてきだと思いました。もち米をこねるところから見せていただき、つくだけでは、餅にならないことも知ることができました。

順番に杵を持ってもちつき体験もしましたが、思いのほか杵が重く、持ち上げることも大変でした。みんなの「よいしょ」の掛け声が声援になりいつもより力が出たようです。5歳の子どもたちがお供えに丸めてくれ、第一園舎と第二園舎に飾りました。3・4歳児もお餅にさわって感触を味わいました。

ボランティアで保護者の方にもお手伝いをいただきました。様々な行事で保護者の皆様や地域協力者の皆様と一緒に子どもたちのために行事ができることに感謝申し上げます。



足立区教育大綱の基本理念

夢や希望を信じて生き抜く人づくり

元宿こども園教育・保育目標

主体的に夢中になって遊ぶ

たくましいこども

やさしいこども

かんがえるこども

園児一人一人

第二園舎副園長 石川 千恵子

12月のお楽しみ会の日、園にサンタさんがやってきました。子どもたちは大喜びです。「お部屋でサンタさんと一緒に遊ぼう」という保育者の声を聞いて、今までに見たこともない猛スピードで遊具を片付ける姿から、どれだけ嬉しいのかがよく分かりました。その一方で、見慣れないサンタさんに緊張して、遠巻きにしている子どももいます。2個重ねたタイヤの中に隠れ、時々そおと顔を出して、サンタさんの様子を伺っている1歳児もいました。「これ偽物でしょ」とちょっぴり斜に構えていた3歳児は、誰よりも早く部屋に入り、おたのしみ会が始まるのを待っていました。本当は嬉しいのに、気持ちを素直に出すのが恥ずかしいのかもしれませんが、こんな風に表現の仕方や感じ方はそれぞれですが、どの姿もすべて愛おしいと思いました。

私たち保育者は「足立区教育大綱」や「園目標」だけでなく、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」を指針として保育をしています。その中には「園児一人一人の」という言葉が何と30回以上も出てきます。それだけ大切ということです。サンタさん登場のエピソード一つを見ても、子どもたちの反応は様々です。性格も心身の発達状況にも個人差がありますが、みんな違ってみんないいのです。

かけがえのない子どもたち一人一人を大切に、一人一人に応じた丁寧な保育をしていきます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



知ると分かる、すると変わる。



1・2歳りす組・うさぎ組



風の冷たさにも負けず、外遊びが大好きなりす組、うさぎ組の子どもたちです。

タイヤの上に風呂マットを載せて、座ったり寝そべったりする姿がよく見られます。ある時、その上でジャンプをすることが面白いと気付いた2歳児がとび跳ねていると、他の子どもも次々やって来て、みんなでピョンピョンとび跳ねていました。他の子どもがしている遊びに興味をもつ姿が増えてきています。この頃は、自分で風呂マットを運んで、タイヤのトランポリンを作って遊んでいます。

2歳児たちは、おいかげごっこを繰り返し楽しんでいきます。「もりのこみちさんぽにいこう…♪」と保育者が歌い始めると、「おおかみやるー」と入ってきます。歌詞の中にあるおおかみのセリフをよく聞いており「つかまえちゃうぞ、たべちゃうぞ！」を合図に走り出します。おおかみ役の保育者につかまらないように、急に曲がったり、走るスピードをあげたりと子どもたちなりに考えて動く姿があります。おいかげごっこを通して、走る、止まる、曲がるなどの体の使い方が身に付きますし、体力も付きます。ルールがあることを知る経験にもなるので、意識して取り入れていきたいと思えます。ますます寒さが厳しくなりますが、気温や体調に考慮しながら、戸外遊びを楽しんでいきます。

- 冬の自然に触れながら戸外遊びを楽しんでいきます。
- 保育者にしぐさや言葉で思いを伝えながら、やりとりを楽しめるようにしていきます。

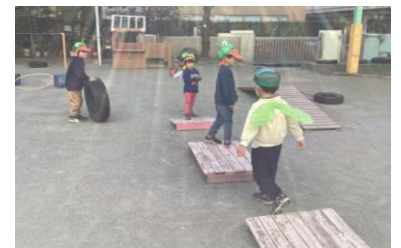


3歳児ぱんだ組

先日の『みんなで遊ぼう』では、それぞれが好きな生き物になりきり、絵本『てぶくろ』のごっこ遊びを楽しみました。絵本に出てくるウサギやカエルが好きで選んだ子、夏から秋にかけてバッタをたくさん捕まえた経験から大好きなバッタを選んだ子、捕まえたアカトンボを調べるために図鑑を読んでいた時に見つけた『ムカシヤンマ』というトンボを選んだ子…。自分で選んで作った生き物の帽子や羽はお気に入り、園庭や保育室でもかぶって遊ぶことが続いています。

ある日、園庭にあるスロープの間が空いていることに気付いた子がいました。スロープを動かして隙間をもっと広げると、ジャンプして向かい側に跳び移る遊びが始まりました。「ちょっと届かない」「もう一回やってみる」と何度も繰り返しているうちに、一人が「わかった！待ってて！」と言って自分のロッカーから帽子と羽を持って来ました。身につけて跳んでみると大成功。それを見た他の子どもたちも自分の物を持って来ていました。身につけてからの方が、成功率が上がっており、子どもたちのなりきる力はすごいのだなと感じた一場面でした。これからも子どもたちの意欲や発想を大切にしていきたいと思えます。

- 保育者や友達とごっこ遊びをしたり、音遊びや正月遊びをしたりすることを楽しみながら、自分を表現できるようにしていきます。
- 持ち物の始末や衣服の着脱など、簡単な身の回りのことを自分でできるようにしていきます。



4歳児ほし組

元宿こども劇場を経験し、自分の思いを言葉で表したり、製作したり、友達と一緒に活動することの面白さを感じたりする中で、自信をもって表現する姿が多く見られるようになりました。

友達や保育者に自分の思いを伝えながら、鬼ごっこなどルールのある遊びや体を動かす遊びを楽しむだけでなく、近頃は園庭でもごっこ遊びを楽しむ姿があります。初めは2～3人で始めたチョコレート工場ごっこは、気が付くと人数が増えており、チョコレートを作る人、お店の人、お客さんになる人と役割も分かれていました。みんなでごっこ遊びをする楽しさを感じているようです。「お店はお家みたいにしようよ！」と風呂マットを一緒に運び、自分たちで空間を作るなど、友達と共通のイメージをもち、やり取りを楽しみながら遊びを進めています。今月は自分のイメージを友達に伝えたり、共有しようとしたりしながら、友達と一緒に遊ぶことの面白さを感じられるようにしていきます。

- 自分の思いを伝えたり、友達の思いを聞いたりしながら、自分たちで遊びの場を作り、共通のイメージをもって遊ぶことの面白さを感じられるようにしていきます。
- 日本の伝統行事に興味をもち、正月遊びなどの季節ならではの遊びを、友達と一緒に楽しんでいきます。





5歳児 うみ組

こども劇場では、友達と一緒にセリフや使うものを考えて作ったり、一緒に歌ったり演奏したりすることの楽しさを十分に味わうことができました。

先日、千寿桜小学校の作品展に行ってきました。「これ、木とくぎ使ってるね」「粘土で作ってある!」「絵具で描いてあるよ!」など自分たちが知っている素材で作られていたことで“自分にもできるかもしれない!”という思いが溢れていました。園に帰ると忘れないようにと、自分が作りたいと思ったものを絵に描いたり、作品に使われていた材料をメモしたりする姿が見られました。同じように作品展を開きたい思いを園長先生に自分たちの言葉で伝え、受け止めてもらうと「作品展には作品がたくさんあった!」と作品作りに夢中になっている子どもたちです。自分が見たもの、作ってみたいもののイメージを形にし、友達が作っているものを見て同じように作りたい思いが生まれると「どうやって作ったのか教えて」と方法を教えてもらいながら日々取り組んでいます。

おたのしみ会の前にツリーの飾りつけや絵本を見る中でサンタさんに来てほしい思いが生まれました。『手紙』という方法を使ってサンタさんに思いを伝えることを考えました。サンタさんから返事が来ると、会えることに期待をもちながら、どんなことをしたいのか話し合いました。当日は喜びを全身で表現していた子どもたちです。

様々な表現の仕方があることを知りながら、互いの思いのつながりを大切にしていきたいと思います。



○活動に主体的に参加する中で友達と一緒に達成感を味わい、自信につながっていきます。

○身近な自然に進んで関わり、自然現象に興味・関心をもてるようにしていきます。



そよかぜ



4歳児が「氷鬼しようよ」と集まると、「鬼決めしよう」「そうだね」とつま先を近付けて丸くなり、子ども同士でやりとりが始まりました。5歳児と一緒に鬼決めをする時のことを、自分たちの遊びに取り入れています。そのうち5歳児も次々と加わって人数が増え、なかなか捕まらない子どもが出てくると、5歳児が「私も鬼やりたくなかった」と鬼が増えていきます。鬼が増えることでスリルも増して、捕まらないよう逃げたり友達を助けたりなど、それまでよりも機敏に体を動かすようになり、遊びが活性化していました。

経験したことを遊びに取り入れながら、「こうしたらもっと楽しくなるんじゃない」と考えたことを友達に伝え、自分たちでルールを作り、4・5歳児と一緒に遊んでいく中で自然と遊びが伝わっていると感じました。自分たちで決めたルールだから守ろうとする、そしてルールがあるから遊びが楽しいという経験を大切にして、友達との関わりが深まるように見守っていききたいと思います。

○正月遊びや伝承遊び・ルールのある遊びなど、自分のしたい遊びを友達や保育者と一緒に楽しめるようにしていきます。

○友達との関わりを深め、思いやりの気持ちをもてるようにしていきます。



御礼

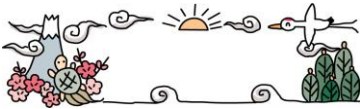
12月20日(水)のおたのしみ会の時にPTAより子どもたちにプレゼントをいただきました。サンタさんから一人一人受取り、キラキラの素敵な笑顔を見せてくれました。また、第一園舎のお楽しみ会のサンタ役を協力者の方にやっていただき、子どもたちはとても楽しい時間を過ごすことができました。

もちつきの際には保護者の方にボランティアでお手伝いをいただきました。

保護者の皆様や協力者の皆様と一緒に子どもたちのためにと行事を作り上げていく楽しさを感じることができました。ご理解、ご協力をいただきありがとうございました。

1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 元日	2	3	4	5 冬季休業終 (短時間利用)	6
7	8 成人の日	9 始業式④⑤	10 安全指導	11 避難訓練	12 マイ保育園	13
14	15 保育参加・参観 個人面談④始	16	17	18 誕生会④⑤ 保育参加・参観①②⑤始 個人面談①②始	19	20
21	22	23 保護者会⑤	24	25	26	27
28	29	30 保育参加・参観 個人面談①②④終 おたのしみおやつ④⑤	31 進級説明会 保護者会③			



【始業式】9日(火)④⑤

三学期の始業式を行います。

<服装> 標準服、白の靴下

※短時間利用児は11時45分降園です。

【保育参加・参観・個人面談】④

1/15(月)～1/30(火)

※詳細につきましては後日お知らせいたします。

【保育参加・参観・個人面談】①②

1/18(木)～1/30(火)

※詳細につきましては後日お知らせいたします。

【保育参加・参観】⑤

1/18(木)～2/2(金)

※詳細につきましては後日お知らせいたします。

【保護者会】23日(火)⑤

※詳細につきましては後日お知らせいたします。

【進級説明会・保護者会】31日(水)③

※詳細につきましては後日お知らせいたします。

【学納金の集金について】④⑤

☆学納金は手集金となります。

集金日 1/10(水) 1/11(木)

集金金額 ¥1,200

集金時間 8:50～9:10

16:00～18:30

※2月の学納金集金日は

2月5日(月)・6日(火)を予定しています。

2ヵ月分¥2,400の集金になります。



2月の主な予定

2日(金) 節分・保育参加参観⑤終

マイ保育園・小学校との交流⑤

5日(月) 聖徳大学実習生～2/17

交通安全教室④⑤

7日(水) 避難訓練・保護者会①②

9日(金) 安全指導

15日(木) 誕生会④⑤

19日(月) 保育参加、参観・個人面談③始

20日(火) なかよしデー③④

21日(水) お別れ遠足⑤

22日(木) 安全・安心プロジェクト④⑤

27日(火) 保護者会④

28日(水) 親子お別れ会⑤

29日(木) 保育参加、参観・個人面談③終



5歳児以外の長時間保育の方に「令和6年度保育施設利用継続関係書類」を1月に配布します。

こども園への提出期限は2月9日(金)です。

提出期限以降は入園課に直接提出をお願いします。